

カサンドラ症候群の理解と支援

大切な人とのコミュニケーションに悩むあなたに…

「どうしてこんなに話が通じないの?」「どうしてもっと気持ちをわかってくれないの?」「思いやりが感じられない…」
配偶者やパートナーに対してこう感じることはありませんか? それとともに原因不明の片頭痛や気分の落ち込み、抑うつ感、不安、パニック障害、自己評価の低下や無気力など…これらは、アスペルガー症候群のパートナーや配偶者を持つ人に現れやすい、『カサンドラ症候群』とよばれる症状である可能性があります。

カサンドラ症候群は、夫婦間だけでなく、近い関係であれば、親子、会社の上司と部下の間でも起こると言われており、悩んだ末に、「自分はカサンドラ症候群ではないか」と気づく人が増えています。

そこで今回の講演会は、『夫がアスペルガーと思ったとき妻が読む本：誰にもわかってもらえない“カサンドラ症候群”から抜け出す方法』(河出書房新社刊)の著者であり、カサンドラ症候群に関する本を訳されている滝口のぞみ先生に、カサンドラ症候群の特徴と対応法や、AS-非AS間に生じるコミュニケーションの行き違いのメカニズムやストレスを減らすヒントをお話いただきます。正しい情報が得られることで、もしかしたら相手との関係が変わるのかもしれませんが…
ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

カサンドラ症候群は、夫婦間だけでなく、家族、友人、会社の同僚にも起こるとされています。

申込方法: 下記URLよりお申し込みの後、参加費の事前振込みをお願いいたします。お申し込みの際は、info@e-club.jpからの受信が可能なメールアドレスをお使いください。
尚、ご入金後の返金返信は基本的にいたしません。代理の方の参加は可能です。

http://www.e-club.jp/event/ev_edison/8008.html



日時 2017年6月10日(土) 14:00~16:15(開場13:30)

講師 滝口のぞみ先生 (帝京平成大学大学院准教授・臨床心理士・特別支援教育士)

『夫がアスペルガーと思ったとき妻が読む本：誰にもわかってもらえない“カサンドラ症候群”から抜け出す方法』著者

会場 東京芸術劇場シンフォニーホール
(JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結しています)

資料代: (冊子『イメージが変わると未来が変わる』付き)
・一般 500円 ・正会員 家族も無料 ・準会員 登録者のみ無料

対象: ご興味のある方はどなたでも **定員:** 80名 **託児:** なし

